

健康交差点

企画：日本医師会
No. 8

おふくろへの感謝状(その2)

KONISHIKI (タレント・元大関)

お
ふくろは、僕にとって一番大事な存在だ。
そのおふくろが、今年の夏(八月五日)に
七十三歳で亡くなった。

僕が、おふくろの大反対を押し切って相撲界入りを決めたのは、親に
樂をさせてあげたい一心からだ。でも、ケガが多く、ずいぶん心配
をかけてしまった。相撲に勝ってもあまりニコニコしな
ったおふくろも、引退を報告したときはホツとした表情を
していた。もっともつと親孝行をしたかったと思う。



死の二カ月前にKONISHIKIが
撮ったお母さんの写真。死を覚悟し、本人
自ら写真を撮ってほしいと希望したもの。

おふくろは、若いときの苦勞
がたたって、十年ほど前から心
臓病と糖尿病をわずらい、その
うえ、人工透析も受けていた。死期を悟ったおふくろは、死
の二カ月前から、周りの人とお別れをし、葬式の準備までし
ていた。肝っ玉かあさんらしい最期を誇りに思っている。
おふくろは、僕の目の前から姿を消してしまった。けれど
も、いつも、どこかで見守ってくれている気がする。生きて
いるときよりも、おふくろを身近に感じるのは僕だけだろうか。

(談)



納得して医療を受けるために



もし、心臓の専門医
から、「あなたは手術
の必要があります」と
いわれたら、あなたは
どうしますか？ 専門医の説明をよ
く聞いて、疑問な点を質して、納得
してから手術を受けることが大切で
す。その時に、かかりつけ医の意見
を聞くことも重要です。さらに十分
に納得するために、「セカンドオピ
ニオン」として、別の専門医の意見
を聞く方法もあります。いずれにし
ても、自分の病気や治療法について、
十分に納得して医療を受けるように
しましょう。

「ご不明な点は、
お気軽におたずねください。」

健康交差点では、皆さんからの
ご意見・ご要望をお待ちしています。

日本医師会「健康交差点」

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

Fax: 03-3946-6295

E-Mail: kousaten@po.med.or.jp

日本医師会ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.med.or.jp/kousaten/>

待合室に掲示し、患者さんにお見せください。